

普段から自転車に乗る人もそうでない人も 安心して楽しめます

サイクリングの出発点 ゲートウェイ

- ・レンタサイクルやシェアサイクルが利用できる
- ・ルートマップなどの情報が入手可能
- ・ロッカー・着替えスペースなどの設備やサービスが備った施設



「わかやまのしえ」がゲートウェイに指定されています。

休憩や交流の場 サイクルステーション

- ・トイレや自動販売機があり休憩できるスペースがある
- ・サイクルラックなどの設備やサービスが備った施設



▲サイクルラック



▲矢羽根型路面標示

安全に迷わず走行できる 路面表示や案内看板

- ・矢羽根型路面標示などで自転車通行空間が整備されている
- ・交差点などの分岐に案内表示が設置している



太平洋岸自転車道 ルート図



太平洋岸自転車道は「ナショナルサイクルルート」候補ルートに選定されています

今年の1月29日に候補に選定され、現在、指定に向けて審査が進んでいます。指定されるためには、矢羽根型路面標示などで自転車通行空間が整備されていることや、ゲートウェイ、サイクルステーションが整備されていることなどの条件があります。

指定されれば日本では最長のナショナルサイクルルートとなり、和歌山市の新たな観光資源として期待されています。

ナショナルサイクルルートとは・・・

国が指定する、観光資源に優れ、走行環境や休憩・宿泊機能、情報発信など様々な機能や設備を一定の水準で満たすルートです。サイクルツーリズムの推進により、日本の新たな観光価値の創造と、地域創生を目指しています。

●現在3つのルートが指定されています

- ・「つくば霞ヶ浦りんりんロード」…旧筑波鉄道の廃線敷と霞ヶ浦を周回する湖岸道路を合わせた全長約180kmのサイクリングコース
- ・「ピワイチ」…日本最大の湖「琵琶湖」を反時計回りに一周する約200kmのサイクリングコース
- ・「しまなみ海道サイクリングロード」…広島県尾道市と愛媛県今治市を結ぶ、日本初の海峡を横断する70kmのサイクリングルート



「ナショナルサイクルルート」公式ロゴ

詳しくは国土交通省HPで確認できます。



終着の地・加太に至る1400kmの道 太平洋岸自転車道が完成

問 交通政策課 ☎435-1016

千葉県銚子市から加太を結ぶ、総延長1400kmにもなる日本最大級の自転車道「太平洋岸自転車道」の完成を記念し、終着の地となる加太の淡嶋神社前広場にモニュメントが設置されました。

■構想から50年の歳月を かけ完成した自転車道

太平洋岸自転車道は、昭和45年に議員立法で成立した「自転車道の整備等に関する法律」に基づき、昭和48年に整備が始まりました。「自転車だけが通らない県道」という構想でスタートし、途中整備が長く中断していた時期もありましたが、東京オリンピック・パラリンピック開催に合わせて、迷わずに安全に走行できる、統一感のある自転車道の整備を目指し再開され、50年越しの想いが結び、完成を迎えました。

■加太淡嶋神社前に記念 モニュメントが完成

自転車道の完成を記念したモニュメント除幕式が3月28日、終着点である加太の淡嶋神社前広場で開催されました。式典には、仁坂知事や県サイクリング協会会長を務める二階自由民主党幹事長はじめ、和歌山選出の衆・参議院議員、自転車道の起点である千葉県の国会議員・県議会議員など、多くの関係者が出席し、完成を祝いました。モニュメントには自転車を置く台があります。記念に自分の自転車を置いて撮影してみてくださいいかがでしょうか。

太平洋岸自転車道とは

千葉県銚子市を起点に千葉、神奈川、静岡、愛知、三重、和歌山の6つの県をめぐる加太に至る総延長1400kmにもなる国内最大級の自転車道。沿線は、世界遺産である富士山をはじめ、日本を代表する魅力的な観光地・景勝地が数多く存在するゴールドルート。

サイクリングをしながらゆっくりと名所をめぐる「スロートーリズム」が提案されていて、新しい観光の形として期待が寄せられている。

◀市長は式典で「モニュメントの後ろに広がる広大な太平洋のように、沿線地域が大きく発展することを祈念している」とあいさつしました。



▶構想を主導した当時の建設大臣の秘書を務めていた二階自由民主党幹事長は、「和歌山の景観を日本中の人に見てもらえる意義は大きい」と期待を寄せました。



「太平洋岸自転車道」公式ロゴ

詳しくは公式HPでご確認ください。

